



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月3日
東

上場会社名 NSW株式会社

上場取引所

コード番号 9739

URL <https://www.nsw.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 竹村 大助

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員副社長 (氏名) 須賀 譲

(TEL) 03-3770-1111

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日~2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	11,951	4.4	850	△1.6	869	△3.1	577	△4.5
2026年3月期第1四半期	11,446	4.2	863	△10.3	896	△8.2	605	△8.6

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 581百万円(△3.1%) 2026年3月期第1四半期 599百万円(△15.0%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2027年3月期第1四半期	38	78	—	—
2026年3月期第1四半期	40	61	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	47,760	37,206	77.9
2026年3月期	49,289	37,891	76.9

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 37,206百万円 2026年3月期 37,891百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	円	円	円	円
	銭	銭	銭	銭	銭
2026年3月期	—	40.00	—	85.00	125.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	60.00	—	65.00	125.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日~2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,000	3.0	5,400	2.1	5,450	△1.5	3,750	1.1	251.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2027年3月期1Q	14,900,000株	2026年3月期	14,900,000株
2027年3月期1Q	623株	2026年3月期	623株
2027年3月期1Q	14,899,377株	2026年3月期1Q	14,899,377株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当社グループは2025年4月に策定した現中期経営計画の2年目に入り、基本コンセプト「DRIVE DX×Change The Standard」のもと、これまで進めてきたDXの実現による顧客価値の共創を加速させるとともに、成長と変化を続けるIT市場に適応すべく、ビジネス・人材・テクノロジーを進化させ、新たな付加価値の創出に向け事業活動を推進しております。

当第1四半期連結累計期間においては、受注高・売上高は堅調に推移し、受注高11,187百万円（前年同期比3.9%増）、売上高11,951百万円（同4.4%増）となりました。利益については、セグメント間での業務移管および事業再編成に伴うコスト増もあり、営業利益850百万円（同1.6%減）、経常利益869百万円（同3.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益577百万円（同4.5%減）となりました。

当第1四半期連結累計期間の報告セグメント別の概況は、次のとおりであります。

<エンタープライズソリューション>

金融保険業向けと官公庁向けのシステム開発が好調に推移したものの、一部製造業向けビジネスをサービスソリューションに移管した影響もあり、売上高・利益とも減少となりました。

これらの結果、受注高は2,926百万円（前年同期比10.5%減）、売上高は2,962百万円（同10.8%減）、営業利益は326百万円（同3.8%減）となりました。

<サービスソリューション>

売上高につきましては、エンタープライズソリューションからの製造業向けビジネスの移管に加え、データマネジメント分野の堅調な伸びもあり増収となりました。一方で、利益につきましては組織再編成に伴うコストが想定以上に生じた影響もあり営業損失となりました。

これらの結果、受注高は3,873百万円（前年同期比14.8%増）、売上高は3,980百万円（同16.4%増）、営業損失は78百万円（前年同期は営業損失24百万円）となりました。

<エンベデッドソリューション>

売上高につきましては、ネットワーク機器開発分野が伸長したことで増収となりました。利益につきましては、増収に伴う売上総利益の増加により増益となりました。

これらの結果、受注高は2,601百万円（前年同期比1.6%増）、売上高は2,735百万円（同8.4%増）、営業利益は327百万円（同6.2%増）となりました。

<デバイスソリューション>

半導体設計分野が堅調に推移したことに加え、前期からの積極的な顧客開拓の成果もあり増収増益となりました。特に受注高と利益については前期からの反動もあり大きく改善しました。

これらの結果、受注高は1,786百万円（前年同期比14.6%増）、売上高は2,272百万円（同4.2%増）、営業利益は273百万円（同13.9%増）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、47,760百万円となり、前連結会計年度末比1,529百万円の減少となりました。これは主に、仕掛品の増加(535百万円)、その他流動資産に含まれる前払費用の増加(442百万円)、投資有価証券の増加(4,000百万円)があったものの、現金及び預金の減少(2,883百万円)、売掛金及び契約資産の減少(3,480百万円)があったことによるものであります。

総負債は、10,553百万円となり、前連結会計年度末比844百万円の減少となりました。これは主に、その他流動負債に含まれる預り金の増加(495百万円)があったものの、未払法人税等の減少(530百万円)、賞与引当金の減少(613百万円)があったことによるものであります。

純資産は、37,206百万円となり、前連結会計年度末比685百万円の減少となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、投資有価証券の取得による支出などがあったことにより、前連結会計年度末と比べ2,883百万円減少し、16,667百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間の活動別概況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、2,351百万円(前年同期比1,365百万円の増加)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益868百万円に対し、増加要因として売上債権の減少額3,390百万円、預り金の増加額495百万円、減少要因として賞与引当金の減少額613百万円、棚卸資産の増加額511百万円、前払費用の増加額626百万円、法人税等の支払額533百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、4,110百万円(前年同期比2,974百万円の支出の増加)となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出4,000百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、1,127百万円(前年同期比466百万円の支出の増加)となりました。これは主に、配当金の支払額1,118百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の連結業績予想につきましては、2026年5月11日に発表しました業績予想に対し概ね計画通り進捗しており、変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想値と大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,650	16,767
売掛金及び契約資産	15,105	11,624
電子記録債権	235	326
商品	915	894
仕掛品	1,292	1,828
貯蔵品	1	1
その他	752	1,153
貸倒引当金	△42	△42
流動資産合計	37,911	32,554
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,981	1,980
工具、器具及び備品（純額）	407	386
土地	3,493	3,493
その他（純額）	105	114
有形固定資産合計	5,987	5,975
無形固定資産		
ソフトウェア	20	23
ソフトウェア仮勘定	398	418
のれん	32	29
その他	20	22
無形固定資産合計	471	493
投資その他の資産		
投資有価証券	2,000	6,000
繰延税金資産	1,380	1,166
その他	1,551	1,583
貸倒引当金	△12	△12
投資その他の資産合計	4,918	8,737
固定資産合計	11,377	15,206
資産合計	49,289	47,760

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,688	3,282
未払法人税等	674	144
未払消費税等	461	511
賞与引当金	1,203	590
工事損失引当金	49	25
製品保証引当金	12	10
その他	2,244	2,898
流動負債合計	8,334	7,461
固定負債		
役員退職慰労引当金	2	2
退職給付に係る負債	2,687	2,705
その他	374	384
固定負債合計	3,063	3,092
負債合計	11,397	10,553
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,500	5,500
資本剰余金	86	86
利益剰余金	32,258	31,570
自己株式	△1	△1
株主資本合計	37,843	37,155
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	51	54
退職給付に係る調整累計額	△3	△2
その他の包括利益累計額合計	47	51
純資産合計	37,891	37,206
負債純資産合計	49,289	47,760

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第 1 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 2026年 4 月 1 日 至 2026年 6 月30日)
売上高	11,446	11,951
売上原価	9,371	9,806
売上総利益	2,075	2,144
販売費及び一般管理費		
役員報酬	57	58
執行役員報酬	57	66
給料及び賞与	431	456
退職給付費用	15	15
福利厚生費	82	90
通信交通費	55	64
業務委託費	113	123
賃借料	110	71
広告宣伝費	25	109
その他	261	237
販売費及び一般管理費合計	1,211	1,294
営業利益	863	850
営業外収益		
受取利息	13	20
為替差益	12	2
その他	8	4
営業外収益合計	34	27
営業外費用		
会員権解約損	—	8
その他	1	0
営業外費用合計	1	8
経常利益	896	869
特別利益		
固定資産売却益	—	3
特別利益合計	—	3
特別損失		
固定資産除却損	6	0
固定資産売却損	—	3
特別損失合計	6	3
税金等調整前四半期純利益	890	868
法人税、住民税及び事業税	51	76
法人税等調整額	233	213
法人税等合計	285	290
四半期純利益	605	577
親会社株主に帰属する四半期純利益	605	577

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	605	577
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△6	2
退職給付に係る調整額	1	0
その他の包括利益合計	△5	3
四半期包括利益	599	581
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	599	581

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	890	868
減価償却費	118	113
のれん償却額	3	3
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△744	△613
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	65	△24
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	9	19
受取利息及び受取配当金	△13	△20
売上債権の増減額 (△は増加)	2,535	3,390
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△659	△511
仕入債務の増減額 (△は減少)	△171	△405
前受金の増減額 (△は減少)	150	105
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△23	49
前払費用の増減額 (△は増加)	△658	△626
未払金の増減額 (△は減少)	△28	△82
未払費用の増減額 (△は減少)	144	162
未払法人税等 (外形標準課税) の増減額 (△は減少)	△89	△73
預り金の増減額 (△は減少)	490	495
その他の資産の増減額 (△は増加)	△2	△11
その他	4	13
小計	2,020	2,851
利息及び配当金の受取額	15	34
法人税等の支払額	△1,049	△533
営業活動によるキャッシュ・フロー	986	2,351
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△56	△56
無形固定資産の取得による支出	△24	△31
資産除去債務の履行による支出	△13	—
投資有価証券の取得による支出	△1,000	△4,000
敷金及び保証金の差入による支出	△4	△0
長期前払費用の取得による支出	△37	△27
その他	△0	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,135	△4,110
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△660	△1,118
その他	—	△9
財務活動によるキャッシュ・フロー	△660	△1,127
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6	2
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△816	△2,883
現金及び現金同等物の期首残高	19,666	19,550
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,849	16,667

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	エンタープライズ ソリューション	サービス ソリューション	エンベデッド ソリューション	デバイス ソリューション	
売上高					
外部顧客への売上高	3,570	3,118	2,496	2,260	11,446
セグメント間の内部売上高 又は振替高	△250	301	28	△78	—
計	3,320	3,419	2,524	2,181	11,446
セグメント利益又は損失(△)	339	△24	308	240	863

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	エンタープライズ ソリューション	サービス ソリューション	エンベデッド ソリューション	デバイス ソリューション	
売上高					
外部顧客への売上高	2,928	3,920	2,877	2,224	11,951
セグメント間の内部売上高 又は振替高	33	59	△141	48	—
計	2,962	3,980	2,735	2,272	11,951
セグメント利益又は損失(△)	326	△78	327	273	850

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。